

発電・販売電力量当たりの費用について

2023年3月24日
四国電力株式会社

発電・販売電力量当たりの費用について

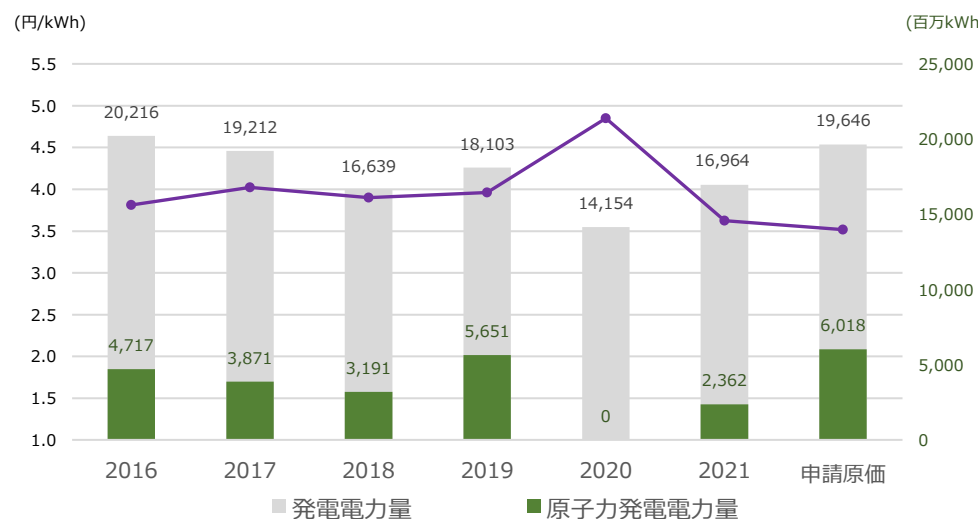
【発電電力量当たりの費用】

- 2016～2021年度の発電電力量当たりの費用は、伊方発電所3号機の停止を主因に、2020年度に一時的に上昇しましたが、これを除けば、概ね漸減傾向となっています。
- 申請原価においては、伊方発電所3号機の安定・高稼働を織り込むことにより、市場販売の増加効果も含め全体の発電電力量の増加を見込んでいることから、発電電力量当たりの費用は2016～2021年度実績と比べて低下しています。

【販売電力量当たりの費用】

- 2016～2021年度の販売電力量当たりの費用について、2016～2019年度は小売全面自由化により競争が激化した影響、2020年度はコロナ禍の影響により販売電力量がさらに減少したことから増加傾向にありましたが、2021年度は需要の戻りに伴い、低下傾向となっています。
- 申請原価においては、競争環境が戻ることによる販売電力量の減少に加えて、営業・需給関係システムの制度変更対応や保守期限切れに伴う更新が追加的に発生すること等により、2021年度より増加しておりますが、増加幅を抑えるため、最大限の効率化を織り込んでおります。

<発電電力量および発電電力量当たりの費用>



<販売電力量および販売電力量あたりの費用>

